

平成 27 年度の事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人アース・エコ

1. 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係わる事業

① 環境教育・環境学習に関する事業

- ・ 学校出前授業：(神奈川県派遣事業、横浜市環境出前講座、その他)
小学校 9 校、中学校 1 校で合計 17 日、23 回出前授業を実施した。(前年度比 1 校減)
- ・ 環境教育出前講座フォローアップ
小学校 1 校で実施し、所定の成果をあげた。(前年度比増減なし)
- ・ 地域環境学習
横浜市緑区、港北区、青葉区、相模原市中央区の公共施設 4 会場で計 7 日環境学習を実施した。(前年度比増減なし)
- ・ その他の事業：(環境教育・環境学習受託実施及び派遣依頼)
 - 公共施設、高等学校より環境教育・環境学習を受託し、3 施設で 3 日、4 回、市民、高校生を対象に環境講座を実施した。
 - 子供会より環境教育・環境学習を受託し、小学生を対象に 1 日出前講座を実施した。

② 普及啓発事業

5 イベントに参加した。(前年度比増減なし)。
多くの人への啓発効果と併せて、新たなイベント参加や他団体とのネットワーク形成につながるなど、成果をあげることができた。

③ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

横浜市地球温暖化対策推進協議会、さがみはら地球温暖化対策協議会に参加し、普及啓発、地域環境学習参加実施等の成果を上げた。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係わる事業

① 環境教育・環境学習に関する事業

ア 小・中・高等学校環境教育・環境学習授業：神奈川県環境・エネルギー学校派遣事業出前授業
(神奈川県学校派遣事業 3 校：相模原市立二本松小学校、綾瀬市立北の台中学校、川崎市立小倉小学校)

- ・ 内 容 : 地球温暖化対策環境教育 (省エネ・新エネ体験・省エネ実践とワークショップ)
- ・ 日 数 : 小倉小学校は 2 日実施、二本松小学校、北の台中学校は 1 日実施
- ・ 場 所 : 各校の多目的室、体育館、理科室等
- ・ 実施者 : 各回 4~7 名、延べ 24 名
- ・ 対象者 : 小・中学校児童・生徒、延べ 426 名
- ・ 備 考 : 前年度比増減なし

イ 小・中学校環境教育事業：横浜市環境創造局環境教育出前講座

(横浜市出前講座実施事業 5 校：矢部小学校、長津田第二小学校、菊名小学校放課後キッズクラブ、小山台小学校、田奈小学校科学クラブ)

- ・ 内 容 : 地球温暖化対策環境教育 (省エネ・新エネ体験・省エネ実践とワークショップ)
- ・ 日 数 : 田奈小学校科学クラブは 3 日実施、矢部小学校、長津田第二小学校、小山台小学校

は2日実施、菊名小学校放課後キッズクラブは1日実施

- ・場 所 : 各校の多目的室、理科室等
- ・実施者 : 各回2~9名、延べ69名
- ・対象者 : 小学校1~6年児童、延べ507名
- ・備 考 : 前年度比1校減

ウ その他の学校出前授業

(葉山町立葉山小学校、葉山町立長柄小学校)

- ・内 容 : 地球温暖化対策環境教育(省エネ・新エネ体験・省エネ実践とワークショップ)
- ・日 数 : 葉山小学校は2日実施、長柄小学校は1日実施
- ・場 所 : 各校の理科室
- ・実施者 : 各回6名、延べ18名
- ・対象者 : 小学校6年児童、延べ203名
- ・備 考 : 前年度比1校減

エ 環境教育出前講座フォローアップ

- ・内 容 : 地球温暖化対策環境教育のフォローアップ
環境委員会等、学校全体の取り組みを支援し、CO2排出量削減の取り組みの成果を検証した。
- ・回 数 : 毎月1日環境委員会への支援と参加、委員会活動の評価
- ・場 所 : 横浜市立長津田第二小学校
- ・実施者 : 各回1~2名
- ・対象者 : 環境委員会児童約20名、担当教員
- ・備 考 : 長津田第二小学校のフォローアップに関連して同校の「すぎの子まつり」(②ア)に参加し実施に協力した。

オ 地域環境学習

- ・内 容 : エネルギー関連実験体験による省エネ意義の理解と実践行動へ導く環境教育・学習
- ・日 数 : 5会場で7日実施
- ・場 所 : 横浜市緑区长津田地区センター(2日)、相模原市立環境情報センター、相模原市立大野南公民館、横浜市菊名地区センター、横浜市藤が丘地区センター(2日)
- ・実施者 : 各回5~7名、延べ41名
- ・対象者 : 小学校児童とその保護者延べ183名
- ・備 考 : 前年度比増減なし

カ 環境教育・環境学習の受託実施及び講師派遣

- ・内 容 : 省エネの意義、具体的エネルギー体験による省エネ意義の理解と実践行動へ導く環境教育・学習
- ・日 数 : 4会場で4日実施
- ・場 所 : 新橋上自治会館、神奈川県環境科学センター、相模原市立相原公民館、神奈川県立神奈川総合高校
- ・実施者 : 各回2~7名、延べ15名
- ・対象者 : 小学生(新橋上自治会館)、市民(神奈川県環境科学センター、相模原市立相原公民館)、高校生(神奈川県立神奈川総合高校)、延べ136名

- ・備考：前年度比2会場、1日増

② 普及啓発事業

ア 普及啓発イベント参加事業

- ・内容：パネル展示、エネルギー実験等の体験型・参加型のプログラム、環境活動紹介等
- ・日数：5会場で8日実施。
- ・場所：アジェンダの日2015(象の鼻パーク、2日)、さがみはら環境まつり2015(ミウヰ橋本)、すぎの子まつり(横浜市立長津田第二小学校)、エコプロダクツ2015(東京ビッグサイト、3日)、横浜カーフリーデー(日本大通り)
- ・実施者：各回3~5名、延べ20名
- ・対象者：子どもとその保護者、一般市民、約500人
- ・備考：前年度比増減なし

イ 普及啓発事業受託実施及び派遣依頼事業

- ・内容：行政・自治体・企業・学校・団体等における環境イベント受託実施及び人材派遣
- ・結果：実施なし

ウ ホームページ、メールマガジン等による普及啓発事業

- ・内容：ホームページおよびメールマガジンによる地球温暖化防止、アース・エコ活動事例紹介等による普及啓発
- ・日時：ホームページは活動状況に応じ適宜更新、メールマガジンは24回発行
- ・実施者：2名
- ・結果：
 - ホームページからの問い合わせ2件
 - メールマガジン配信先 会員25名、会員外54名
 - 週間「教育資料」(日本教育新聞社、12月28日号)に活動紹介記事掲載

エ 教材貸出

- ・内容：行政・自治体・企業・学校・団体等における環境教育・環境学習及びイベント等への教材及び普及啓発ツールの貸出
- ・結果：神奈川県地球温暖化防止活動推進員横浜地区会議(横浜市白山地区センター)、横浜市立矢部小学校

③ その他この法人の目的を達成するための事業

ア 横浜市地球温暖化対策推進協議会への参加

- ・内容：地球温暖化対策の市民への普及啓発とその実施推進及び他団体との連携協力
- ・日数：総会1日、幹事会5日開催
- ・場所：横浜市役所、横浜市内の会議室
- ・実施者：毎回1~2名出席

イ さがみはら地球温暖化対策協議会への参加

- ・内容：環境学習、環境活動の実施推進及び他団体との連携協力
- ・日数：調査研究部会5日、対策部会7日、その他の活動参加4日
- ・場所：相模原市立環境情報センター等
- ・実施者：毎回1~2名出席

- ウ パンフレット、ポスター作成
- ・ 内 容 : パンフレットの内容を更新し印刷、環境教育で配布するパンフレットを印刷
 - ・ 実施者 : 1名
 - ・ 結 果 : 地球温暖化解説パンフレットを新規作成・印刷した。
- エ 環境教育テキスト、および環境教育における個々の実験説明マニュアルの作成及び更新
- ・ 内 容 : 小・中・高等学校での環境教育、環境体験教室等での環境学習に利用するテキスト
および個々の実験の説明マニュアル書の作成及び更新
 - ・ 結 果 : 実験説明マニュアル、説明カードの内容を随時更新した。
- オ 教材作製及び整備
- ・ 内 容 : 環境教育・環境学習の為の新規教材・プログラムの開発、および整備
 - ・ 実施者 : 2名
 - ・ 結 果 :
 - 「二酸化炭素」および「電池」をテーマとした体験型教室のプログラムを新規開発し、地域環境学習および学校出前授業で実施した。
 - 工作キットを独自開発し、地域環境学習で実施した。(「スカイツリー」の工作キットを改良、およびこれを応用して「クリスマスツリー」の工作キットの開発。「ソーラーオルゴール」の工作キットの改良。)
 - トミカビルを手回し発電機やソーラーパネルで動作するように改造し、普及啓発イベントで実施した。
 - 学校出前授業等で使用する省エネチェックシートの内容を見直した。
- カ 助成事業・寄附金・表彰応募実施
- ・ 内 容 : 行政・自治体・企業等における助成事業・寄附金、表彰に応募(応募規定による)
 - ・ 結 果 : 横浜市市民協働推進部「よこはま夢ファンド」の助成金を申請し助成を受ける。
- キ インターンシップ学生受入
- ・ 内 容 : 大学のインターンシッププログラムに協力し、インターン学生を受け入れる。
 - ・ 対象者 : 大学及びインターン学生
 - ・ 結 果 : 首都大学東京の大学生1名を受け入れた。座学により環境ボランティア活動等について学習した他、環境教育・環境学習に4日参加してボランティア活動を体験した。
- ク 会員研鑽
- ・ 内 容 : 研修旅行、勉強会、会員の自主研鑽によるスキルアップ等
 - ・ 結 果 :
 - 福島県を中心に2日間の会員研修旅行を開催し6名が参加した。(神奈川県環境学習リーダー会エネルギー部会と共同開催)
 - 毎月1回開催している勉強会に毎回会員8~17名が出席し相互啓発をおこなった。(神奈川県環境学習リーダー会エネルギー部会と共同開催)
 - 環境省の研修を受けた会員4名が「IPCCレポートコミュニケーター」資格を取得した。

以上